

対象保護者：回答76家（小中全家171家）

- ・知っている 65名
- ・知らない 11名

・仲間との良い人間関係を作ること	64名
・人間として成長し、自信を持てるようになること	61名
・生徒の自主性・自発性が養われる	50名
・体力や技能等を向上させること	46名
・スポーツや文化に親しみ、楽しむこと	43名
・学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養	32名
・1つに限らず、興味を持った種目を体験すること	14名
・大会やコンクールで良い成績をとること	13名
・わからない	1名
・その他	2名

- ・目標（勝ち）に向かって真剣に取り組める場所
- ・学校の先生が顧問だという信頼感

(複数回答可)

野球	8	バレー	5	サッカー	7
ソフトテニス	2 3	剣道	6	水泳	2
スケート	6	陸上	0	吹奏楽	1 4
総合文化	9	入っていない	3		

5. 入っていないと答えた方はよろしければ理由をおしえてください

・無記入

6. 中学校にあったら良いと思う文化・スポーツ等種目があれば教えてください

・スポーツ系 26名
・文化系 8名
・ボランティア 15名
・その他 3名

7. スポーツ系・文化系と答えた方はあったらいいと思う種目を教えてください

(単位：名)

バスケットボール	11	陸上	10	卓球	3
バドミントン	3	ダンス	1	男子バレー	1

(単位：名)

英会話	3	美術	2	書道	1
科学	1	クッキング	1	弁論	1
コンピューター	1	漫画	1	DIY	1
ガーデニング	1				

・生徒数に比べるとスポーツ系の部活動の種類が多すぎる

8. 今後、部活動等において、参加させたいと思う活動等があれば選択してください（複数回答可）

・現状のままで良い 30名
・スポーツの基本となる身体の使い方 27名
・学校の部活動にはない種目を体験できる活動 22名
・いろいろな種目が体験できる活動 14名
・楽しむことを目的とした活動 13名
・参加させたくない 0名
・その他（無記入） 2名

9. その他と答えた方はあったらいいと思う活動を教えてください

・勝ちにこだわるチーム、団体

10. 生徒一人の習い事に対して毎月払える金額はいくらまでですか

・ 0 円	11 名
・ 2,000 円以下	14 名
・ 4,000 円以下	13 名
・ 6,000 円以下	13 名
・ 8,000 円以下	2 名
・ 10,000 円以下	19 名
・ 15,000 円以下	6 名
・ 20,000 円以下	6 名
・ 25,000 円以下	0 名
・ 25,001 円以上	2 名

11. 部活動が学校から地域へ移行した場合の懸念事項があれば選択してください（複数回答可）

・ 指導者が替わる	25 名
・ 指導方法が変わる	28 名
・ 施設が変わる	8 名
・ 会費の負担	27 名
・ 送迎	40 名
・ 時間が早くなる（または遅くなる）	25 名
・ その他	18 名

12. その他と答えた方は懸念事項を教えてください

- ・ メリットとデメリットがわからない
- ・ 生徒の事を知らない人に任せる事に不安があります。先生が指導者だから安心なのであって、よその人に指導されるのであれば、それは習い事であって部活ではないような気がします
- ・ 先生以外の指導者の方に子どもを任せる事が心配です。普段から関わりのある先生たちだからこそ、任せられると思っています
- ・ 特に懸念事項はありません
- ・ やはり、学校での様子を知ってくれている先生がいてくれることは大きな安心です。なにか、先生方への続けられる良い方法があれば良いのですが
- ・ 指導者の熱量、優先順位の違いや教育者ではない一般の指導者が受けて来た訓練の差や経験の差による指導力の差
- ・ 学校で行われる部活動は公平性や平等性、子どもが主体的に活動する機会が保たれていると思うが、地域に移行することで無駄な競争（勝敗を気にしたり、勝ちにこ

だわった行き過ぎた指導）や、子どもたちの取り扱い（団体競技における人数の確保のため）など大人の思惑が活動に大きく反映されるのではと心配。先生と生徒の授業だけでは得られない関係を築けるのは今の部活動に魅力を感じている。地域に移行することで先生と生徒の関係が希薄になるのではと心配。日頃の部活動は生徒たちが主体的に運営するものだと思うので、地域に移行するとどうなるのかを生徒たちに説明した上で、生徒たちがどうしたいかどう思っているか、どうしてほしいかも聞いてほしい。

- ・中札内村で地域移行した際に、本当に指導者が確保できるのか疑問。帯広近郊と郡部では同じにはならないと思う。人が見つからず、結局は先生方の負担が増えるだけではないか。先生も含めて…ですが、地域で指導できる方も、仕事をされている場合、今と同じ働き方では成り立たない。学校や役場などの公的な職場は理解も体制の構築もスムーズかもしれないが、民間企業はどうなのか。教員は子どもを理解することや適切な指導について大学や研修で学んでいるが、地域移行した際、体罰や暴言がここまでうるさくない時代を過ごした大人が指導に携わった際の温度差も不安。そのあたりについて研修の機会はあると思うが、少年団活動で関わった民間の指導者、監督が自分が経験した指導方法を正当化し、体罰にあたるような言動が見られ、親も子も不快な思いをした経験があります。この辺りについて、しっかりと対策を講じる必要があると思います。正直、不安しかありません。
- ・懸念どころか今すぐにでもちゃんとできる指導者に変えて欲しい
- ・長期休みなどスクールバスがない為、親の送迎が必要となり仕事を抜けて送迎をしなければならない事
- ・地域特有の価値観の偏りや融通の効かなさ、力、又は声の大きいタイプが指導者や生徒だった場合、生徒と指導者間の基本的理念性の欠如が危惧される。つまり臍盾や偏見、差別などに繋がる閉鎖的価値観への抜本的改革が常に必要になる
- ・行き過ぎた指導、パワハラ、保護者の負担（金銭面以外も）が増えないか心配
- ・特にない。早く地域移行してほしい。
- ・指導者の確保